

電話占い講座基礎・前編～電話占いの世界の概略

電話占いとは何かについて、対面鑑定との違いを軸に説明します。

☆電話占いとは何なのか

電話占いは通話のみによって占いを提供するサービス

一分単位の課金で分給という形の報酬を受け取る。

☆対面鑑定と電話占いの違い

視覚的に得られる情報は少ない。

その分、純粋な占いの勝負になる。

☆電話占いのサイトに所属するとはどういうことか

電話占いをするためには、どこかのサイトに出るのが有利。

オーディションに受ければプロとして活動できる

☆会社が求めているもの

会社が求めているものとしては、基本的には高いコミュニケーションスキルである。

トラブルを起こすことがないようにしっかりした人柄を示すことも大切。

☆お客様は何を求めているのか

お客様は、当たることを求めている。

秘密の話を聞いてほしいという需要も存在する。

☆電話占いに向いている人

電話占いに向いているのは、お話が好きな人。

気長に心に余裕を持ってお客様と接することができる人。

☆電話占いのメリットと将来性

電話占いの最大のメリットは何と言っても時間的な自由と密度の濃い仕事。

通信手段が変わったとしても、音声による通話というサービスはなくならないだろう。

電話占い講座基礎・後編～占いは究極のサービス業

占いというサービスの目的と電話占いの実際

☆ 占いというサービスの特殊性

占いは広い意味では接客業の一つだがそれだけではない。

占いというサービスはどんなものなのか、それは一元的に定義できるものではなく、その都度お客様と向き合っていていかなければならないものである。

☆ 最終的な目標はお客様を幸せにすること

占いの最終的な目的はお客様を幸せにすること。

人を導くためには信頼関係が必要。

☆ アゲ鑑定とサゲ鑑定

お客様を幸せにするためとはいえども、嘘をつくことはよいことではない。

到底かなわない恋愛をかなうというのは問題。

お客様が未来にほどよく希望を感じることを目指すとよい。

☆ 相手の聞きたいことをよく考える

質問されていないことにただだと答えても、占いは成立しない。

相談内容を適切に理解するところから占いは始まる。

☆ シッティング

詳しい相談内容を聞く前に言い当てることをシッティングという。

シッティングができれば最善だが必須ではない。

大胆さは強烈な武器であるが、どうしても無理なら技量に合わせていけばよい。

☆ ゴールを想定する

相談内容を把握したら、なるべく早い段階で占いの結論を定めることも大切。

先入観が少ない段階で感じた答えこそが、ピュアな占いである。

☆誰の視点に立って占うのか

占いは「誰のためにあるのか」を常に念頭に置くべきである。

占いの聞き手の耳に心地よく届くことが大切。

☆説明の口調を工夫する

占いを説明する際には、口調の工夫をすとうまく伝わりやすくなる。

占いは聞こえたものがすべて。

☆お客様に敬意を持って占えばちゃんと成果が上がる

占いをする上でもっとも大切なのは、お客様に敬意を持つこと。

相手の質問には常に敬意を払うべきである。

電話占い講座応用・前編 売れるための自分の見せ方

電話占いの世界で先人たちを超えて売れていくためには、自分のキャラクターを十分に発揮することが大切である。

☆キャラクター演出の重要性

電話占いの世界で売れ続けていくためには、キャラクターが重要。
多くの占い師の中で、自分の持ち味をしっかりと確立して居場所を作るべき。

日々の占いの中で意識して、自分の個性を深めることが大切である。

☆得意分野を意識することが大切

占える内容を具体的に示し、お客様にマッチング判断の材料を提供する。

☆有利な得意分野

需要が多いジャンルとしては、片思い、復縁、不倫、職場の人間関係。

☆占技における得意分野

電話占いで重宝される具体例を挙げれば、時期予測・人の気持ち・他人からの評価、人の性格。

これはなるべく多くの相談に応用できる物にするべきである。

☆当て物と癒やし

当て物と癒やしという対立軸は、占いの永遠のテーマ。

占いは当て物であるという考えには賛否両論だが、当たらなければ意味がない占いもある。

☆靈感と占術

お客様が靈感占いを求めるのは、型にはまらない個人の才覚の占いでなければ、的確に当たらないと思っているお客様がいるからである。

靈感とは、たぐいまれな直感力のことである。

☆それらを体現するためのプロフィールと写真

自分が客観的にどんな特徴を持った占い師なのかを冷静に分析する。

写真も非常に大切なのでできればプロにとってもらうべき。

電話占い講座応用・後編 よくある相談類型と注意点

☆ 電話占いにおけるよくある相談

この相談にはこう答えておけばよいなどというパターンはない。
しかし、部分的に頻出な形が存在しているのも事実。

☆ 恋愛相談の総論

電話占いにおける恋愛相談は、難しい状況に立たされている話が多い印象がある。

これらの恋愛は簡単な方法では解決しない場合がほとんど。

☆ 占いの手順

恋愛に関する占いは、相談内容における問題の主題を見極めることからスタート。

続けるかやめるべきかを考える。

最終的な解決策を検討する。

☆ 恋愛相談全般における注意点

相手が誰なのかを正しく見定める必要がある。

全く触れていないがどちらかが既婚ということもある。

相談者がすでに諦めている相談もある。

☆ 復縁の相談

大抵は直近の元彼だが、時として青春時代の恋人との復縁の話もある。

諦められない理由を考えることも大切。

☆ 片思いの相談 4分

片思いの状況は様々である。

片思いは諦めもつきやすいので続けるべきかどうかはシビアに考えるべき。

☆不倫の相談

不倫の相談は、電話占いに多くある相談。

相談者が既婚か、相手が既婚か、両方既婚か、三パターン存在する。

互いが既婚者であるダブル不倫は、最も安定している。

離婚のタイミングには言い訳が潜みやすい。

必ずしも結婚願望があるとは限らない。

不倫と遊びの恋愛という概念をよく考える。

☆仕事に関する相談

頻出は、転職をするべきかどうか、職場内の人間関係、そして上司や周りからの評価。

相談者の状況理解がどの程度なのかを見極める必要がある。